

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策 : 06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策 : 01 信頼される行政職員の育成

主管課長職・氏名	総務課長 勝田 裕征
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

社会構造の変化により行政に求められるニーズの多様化や地方分権の推進による市の役割が増加していく中で、市民から更なる信頼を得るためには、研修や人事評価制度等を通して、職員の意識及び能力向上を図るとともに、市職員として求められる人材を育成する組織の再構築を目指します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 職員の研修参加者数 単位 人	293	313	320	327	333	336	-
			884	367	0	-	-	0.0
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-
			57.6	64.6	0	-	-	0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 06010200 コンプライアンスの確立 事務改善報告件数 単位 件	15	14	14	13	12	12	-
			13	7	0	-	-	0.0
2	幸福 06010200 コンプライアンスの確立 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-
			57.6	64.6	0	-	-	0.0
	単位							
	単位							
	単位							

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策：06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策：01 信頼される行政職員の育成

主管課長職・氏名	総務課長 勝田 裕征
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

職員定員管理計画による適切な人事管理や職員の意識・能力向上のため研修等を実施していますが、定年退職者による経験・知識の継承、多様化する行政サービスに対応する専門職の育成及び新たな行政課題に柔軟に対応できる職員の育成が必要となっています。また、経営の三要素である「ヒト」「モノ」「カネ」の各資源のうち、「ヒト」については、最も重要な資源であると捉え、総合計画前期基本計画の幸福感を育む環境づくりという価値の実現を常に考え、行動できる職員の育成に取り組むことが重要であると考えております。さらに、滝沢市行政基本条例にあります職員の倫理・行動原則に基づき、コンプライアンスの遵守と主体的に行動する職員が求められています。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

少子高齢化をはじめとした社会構造の変化等による社会保障関係業務の増加、また、地方分権の推進による権限移譲及び条例制定権の拡大により市の果たすべき役割及び業務はこれまで以上に大きくなっています。

(3) 政策との関連性

職員の意識及び能力の向上を図ることにより、信頼される職員を育成していくことが行政基盤の確立に繋がるものと考えています。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

本市が求める職員の人材像を目指し、職員の能力開発・育成、自己啓発及び学習する組織の構築により、限られた人的資源の効率的な活用が図られるよう取り組みます。また、職員一人一人が行動及び行政手続において、法令を遵守するよう取り組みます。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- 適切な人事管理と職員の人材育成のため、人事評価制度の公正かつ円滑な運用
- 職員の意識・能力向上のため、内部企画研修の開催
- 岩手県市町村職員研修協議会開催の階層別・専門研修や盛岡広域市町連携の研修等への派遣

(3) 基本計画期間及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

人事評価制度の公正かつ円滑な運用に重点を置きますが、並行して職員の意識・能力向上及び市民から信頼される職員の育成に関する研修を継続的に実施します。

